

東日本研修センター～公開講座の実施について

1. はじめに

総務省主催の平成25年度「第29回情報通信月間（5月15日～6月15日）」に於ける取り組みの一環として、光ファイバ通信の基礎知識、研修設備見学、光ファイバ接続体験等取り入れた公開講座等を以下のとおり実施しました。

2. 実施状況

講座名：

「ブロードバンドサービスを支える技術と設備～情報通信設備の紹介と光ファイバ接続の体験～」

- ①実施日：平成25年5月18日（土）
13：00～16：40
- ②参加者数：9名
- ③内容：ブロードバンドサービスを支える情報通信設備について普段触れる事のない設備の内側を紹介する共に光ファイバケーブルの接続を実際に体験し、光ファイバ通信の基礎知識を習得する。カリキュラムは下表の通りです。

| 内 容 | 時間（分） |
|--|-------|
| (1) オリエンテーション | 30 |
| (2) 研修設備見学 ・光接続実習室：光設備構成品等 ・メタル接続実習室：メタル設備構成品等 ・安全実習室：転落衝撃体感施設等 ・屋外実習室：酸素欠乏体感施設等 | 30 |
| (3) 講義：光ファイバケーブルの概要 | 30 |
| (4) 光ファイバ接続体験 ・融着接続 ・メカニカル接続 | 110 |
| (5) 意見交換・アンケート | 20 |

④実施状況

実施した講座の様様を写真でご紹介します。



オリエンテーション



研修設備見学
(光設備：架空クロージャー)



研修設備見学
(ダミー人形による転落)



講義：光ファイバケーブルの概要



光ファイバ接続体験

⑤参加者

今年度は、近隣の住民の方をはじめ、情報通信に興味のある9名の方にご参加いただきました。

⑥参加者の主な感想

今回の参加者の皆様からは、以下のような感想をいただき、参加して良かった、との声をたくさん頂きました。

- ・光ファイバケーブル接続体験を通じてブロードバンドサービスを支える技術が繊細な作業の上に成り立っている事に驚いた。
- ・東日本研修センターの研修設備を見学する事で、情報通信の仕組みの一端が理解できた。

3. おわりに

引き続き、より多くの方に情報通信サービスを支える技術に興味を持って頂けるよう、カリキュラムの一層のブラッシュアップを進め、参加者の皆様によるこんでいただけるよう改善を進めていく予定です。